

魚食普及事業「今回もイカ！！」を開催

前日の天気予報では 6 日午前中は雨、当日の朝の TV 天気予報でも雨。「今日は雨の中でのイベントになるかな？」と思いつつ、窓の外を見てみると、厚い雲に覆われているものの雨は降っていませんでした。「何とか午前中は降らないで欲しい」と願いながら、会場に向かいました。

心配した天気はイベントが始まると薄日が差すこともあり、ほっと一安心。イベントは午前 10 時から函館市入舟町の函館漁港でスタート。今年度初の魚食普及事業です。今回のイベントは当会、渡島管内漁業士会およびコープさっぽろとの共同開催。講師を務めたのは函館市漁協所属でイカ釣り漁業を行っている若松漁業士さんです。



東漁業士会会長

若松漁業士

今回のイベントには小学生の家族として小学生 22 名、保護者 18 の計 40 名が参加しました。イベントの内容はイカ釣り船水槽でのイカ釣り、イカ釣り漁船の見学、ビニールプールでのイカつかみ体験、水産クイズ、工作、イカ刺し調理、試食



などを行いました。

コープの皆さんが受付



初めてのイカ釣りに臨む小学生

イカの調理は、当初大人だけの予定でしたが、急遽小学生にも OK サインを出しました。難しいイカの捌きでしたが、多くの小学生が挑戦していました。



イカ調理に挑戦！